

三期生合格・内定体験記～後輩たちへのメッセージ～

◇ 宮崎県立看護大学 文理科(末吉中出身)

私は高校入学当初から、看護系の大学への進学が第一志望でした。そこで、1年の夏休みにはふれあい看護体験に参加し、2年の夏休みには中学校の頃から考えていた志望大学のオープンキャンパスに参加しました。看護の仕事や学びに直接触れることができ、ますます看護師をめざす思いが強くなりました。

勉強面においては、1・2年の頃から、学校から出された課題をきちんと取り組んでいましたが、周囲の人より全体の勉強時間は少なかったと思います。本格的に受験勉強を始めたのは3年になってからでした。そのため、模試の判定がなかなか上がりませんでした。不安を感じながらも、自分を信じて学習を継続させていきました。また、自分なりに苦手な科目と向き合い、2年の3学期から、放課後に教科担任の先生に個人指導をしてもらっていました。その甲斐もあって、12月の模試において初めてB判定を出すことができ、ようやく自信をもてるようになりました。

本番のセンター試験の出来を振り返ってみて、今までの努力が少しは結果につながったかなと思えました。センター試験の後には個別試験に向けて、小論文と面接の対策に取り組みました。どちらも数をこなし、力をつけていきました。

大学受験を通して、悩むことも沢山あり、周りに相談しながら、じっくり考え、答えを出してきました。そのおかげで自分が成長できるよい経験となりました。勉強場所については、学校でやるが多かったです。家だとやる気が出ないこともあり、土日はよく学校で勉強をしていました。一人で学校に残り、はかどる教科もありました。センター試験前もそうでした。

後輩の皆さんも、夢に向けて頑張ってください。

◇ 大原簿記公務員専門学校 普通科(大隅中出身)

私は2年の頃から、公務員合格を目標に、日々勉強してきました。公務員対策をしていく上で、私は知らないことばかりだったので、分析をして、公務員対策への理解を深めていきました。そして、私は公務員試験の難易度の高さを知り、合格するためには相当な努力をすることが大前提だと感じました。

3年になってからは、朝は早い時間に登校し、1時間程度、放課後は2時間程度、公務員対策の勉強に充てました。また、保安系の職種試験には、体力試験の項目もあるので、週3回はジムに通い、筋力トレーニングをしました。

公務員試験の問題には、知能系に分類される数的処理・判断推理・文章理解・資料解釈と、知識系に

分類される日本史・経済・政治・世界史・生物・地学倫理・地理があります。私はその中でも、割合が大きい知能系の勉強に力を入れていきました。基礎から学び、基礎を活かして応用ができるようになるまで繰り返し、勉強しました。そして、試験日が近づくにつれ知識系の勉強に時間を割きました。忘れることがないように暗記し、定着するまで繰り返し、自分でまとめたノートを見直しました。

そして迎えた公務員試験の本番は、試験直後は手応えを感じる事ができず、落ち込みました。手応えを感じた試験もありましたが、合格することはできませんでした。

私は「このままでは諦めきれない」と思い、今の私に不足している部分を補い、さらによい所を伸ばすために、公務員専門学校に入校することを決意しました。私は小さい頃から「消防士になりたい」という夢があります。決して楽をして叶えられる夢ではありません。

後輩の皆さん、叶えたい夢があるなら、全力で立ち向かっていきましょう。私も皆さんと同じ立場です。

◇ 京セラ株式会社 鹿児島国分工場

機械電子科(末吉中出身)

私は3年になってから、就職について真剣に考えるようになりました。自分の性格や興味のある仕事、もっている資格など、様々な材料をもとに考え、企業を研究しました。親や担任の先生に相談したり、先輩から話を聞いたりする中で、京セラに興味をもつようになり、働きたい気持ちが膨らんできました。

まず就職試験に向けて取り組んだことは、志望動機を考えることでした。自分の長所や今までの経験を踏まえ、自分の思いを会社に伝えることができるような志望動機を考えました。はじめは簡単だと思っていましたが、自分の思いがなかなか文章にできず、何度も書き直しました。何度も先生からアドバイスを頂き、ようやく完成することができました。その後は、自己PRや高校生活で頑張ったことなど、面接で何を聞かれても応えられるよう準備に励みました。次に筆記試験に向けての勉強に取り組みました。SPIの問題を中心に解き、今まで習ったことを復習し、自信をつけていきました。夏休みに入ってから、多くの先生方に面接練習をしていただきました。姿勢や目線、声の大きさなど細かいところまでアドバイスを頂き、おかげで試験当日は自信をもって挑むことができました。

後輩の皆さん、進路について様々な不安があると思いますが、自分の将来のことを考え、自分に合った進路を選び、進路実現に向けて頑張ってください。